

# プロジェクト管理論

## 第二回レポート課題

提出日：19年11月8日

## 課題 1

本日の講義で得られた知識、考え等について、下記について記述してください。

### (1) 重要と思われた事項、内容

#### ■ 開発計画

- 研究開発・技術開発の計画を立てる際には、目標を明確にする必要がある。
- 目標はより具体的かつ明確に設定する必要があり、複数の目標を設定することが望ましい。
- 目標には、「より薄くする」といった抽象的で定性的な表現を避け、「厚さを 5mm 以下にする」といった具体的で定量的な表現を用いるべきである。
- 計画は、全体を「準備」・「実験」・「検証」といったような複数のステップに分割し、その各終了段階において、レビュー等による評価を行うことが大切である。

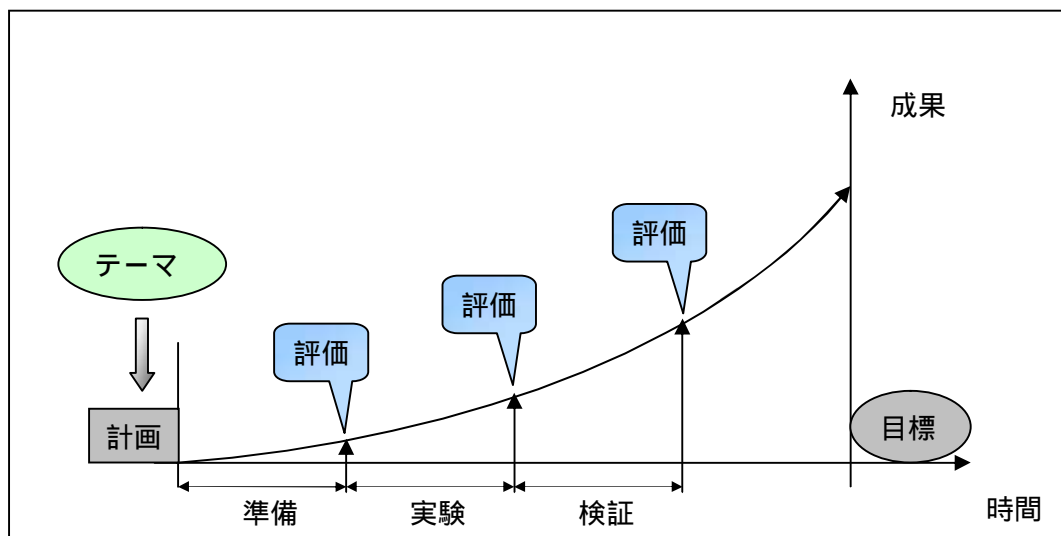


図 1：開発計画

#### ■ リスクと管理

- 計画を進めれば進めるほどリスクは減少していくが、その分管理すべき対象が増加していく。
- リスクとは、プロジェクトの進行中に発生する損失や危険因子（リスク・ファクター）のことをさす。
- 開発の終了段階では、開発におけるリスクは 0 になるが、開発された製品を管理するという別のリスクが生じてくる。
- 実用化でき、運用・保守する段階では、時間の経過とともにリスクと管理が同時に増加する。この段階では、製品の品質保証や、アフターサポートといったことに注意しなければならない。

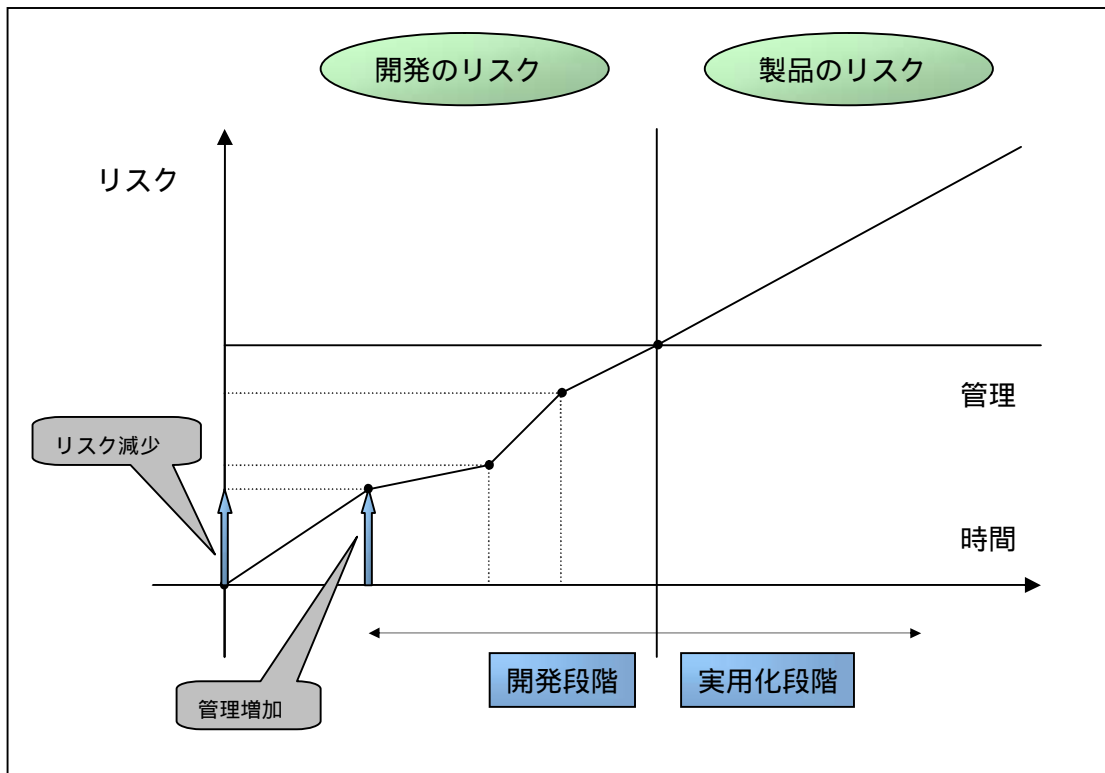


図2：リスクと管理

(2) よく理解できなかった事項、内容

特に理解できなかった点はない。

**課題 2**

PMBOK は今後どのようなプロジェクトで活かしていけばよいと思いますか。

PMBOK とは、「明確でユニークな目標（成果物）を、有限期間、有限資源で達成する活動」と定義されている。

この PMBOK は、大規模な情報システムを構築する際の、要求分析プロジェクトに生かすことができると考える。

情報システムの構築には、ユーザのニーズの把握や、問題点の分析等が難しく、各段階の終了時に評価を行うことで、それらを容易にすることができるからである。

また、クライアントからの納入期日や、メモリ当のハードウェア面でのリソースにも、PMBOK を用いることで対応できると考えられる。

### 課題 3

その他、講義についての質問事項を書いてください。

PMBOK の計画段階は、情報システムにおけるフォーターフローモデルに似ていると思った。情報システムでは、このモデルを改良したスパイラルモデルというものがあるが、プロジェクト管理の世界ではそのような概念が存在するかどうか疑問に思った。